

東京都板橋区に 2027 年 1 月開設 神経難病・がん末期の方の「その人らしい暮らし」を支える 住宅型ホスピス「ヒューマンライフケア板橋ホスピスホーム」

介護事業や外国人介護人材関連事業で社会課題に挑むヒューマンライフケア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：瀬戸口 信也、以下「当社」）は、2027 年 1 月、東京都板橋区にて神経難病やがん末期の患者の方を中心に受け入れる医療・リハビリ対応型住宅（住宅型ホスピス）「ヒューマンライフケア板橋ホスピスホーム」を開設いたします。こちらは当社が運営する「ホスピスホーム」としては 4 棟目となります。

【本件のポイント】

- 2027 年 1 月 1 日（金）東京都板橋区徳丸にてホスピスホームを新規開設
- 神経難病やがん末期の方を対象に、近隣の提携医療機関と連携し、介護・看護・医療がチームとなって 24 時間 365 日、きれ目なくサービスを提供
- 東京都内および埼玉県内など、近隣エリアで運営する介護付き有料老人ホームやグループホームなどとも連携

■「ホスピスホーム」開設の社会的背景

厚生労働省が策定した第 8 次医療計画（2024～2029 年度）では、高齢化に伴い増加する在宅医療ニーズに対応するため、医療・介護が連携し、「退院支援」「日常療養支援」「急変時の対応」「看取り」をきれ目なく提供できる地域医療体制の整備を推進しています。一方で、神経難病やがん末期の方は高度な医療的ケアや 24 時間体制の看護・介護が必要となるケースも多く、一般的な介護施設では受け入れが難しい場合があります。そのため、医療・介護・リハビリが連携して継続的なケアを提供できる施設へのニーズは年々高まっています。



ヒューマンライフケア板橋ホスピスホーム（完成イメージ）

こうした社会的要請を受け、当社は神経難病やがん末期の患者の方の為に医療・リハビリ対応型住宅（住宅型ホスピス）の開設を 2023 年より開始、今回は高齢化率が 22.5%※と東京都 23 区の中でも比較的高い板橋区にて初めて開設します。

■「ヒューマンライフケア板橋ホスピスホーム」の特色と今後の展望

「ヒューマンライフケア板橋ホスピスホーム」は、パーキンソン病や ALS（筋萎縮性側索硬化症）などの神経難病、がん末期のご本人やご家族の想いに寄り添いながら、その人らしい暮らしを支える医療・リハビリ対応型住宅（住宅型ホスピス）です。

当社は 1999 年より介護事業を展開し、全国で多様な介護サービスを提供するとともに、教育事業を基盤とするヒューマングループのノウハウを活かした人材育成にも取り組んできました。こうした経験をもとに、育成した介護スタッフと訪問看護スタッフが連携し、提携医療機関による訪問診療や緊急時対応、訪問歯科による口腔ケア・嚥下支援など、多職種が一体となって 24 時間 365 日のきれ目ない支援を提供します。

また、理学療法士・言語聴覚士によるリハビリテーションや福祉用具、訪問マッサージなどのサービスとも連携し、ご入居者様一人ひとりの身体状況や生活スタイルに合わせたケアを実施することで、QOL（生活の質）の維持・向上を目指します。

当社は今後も同様の「ホスピスホーム」開設の推進と、介護人材の育成やサービス品質の向上を通じて、誰もが安心して暮らし続けられる地域共生社会の実現に貢献してまいります。

※出典：板橋区公式ホームページ「令和 7 年版板橋区の統計 1. 土地・人口」より

■ヒューマンライフケア板橋ホスピスホーム 事業所概要

【所在地】 東京都板橋区徳丸 5 丁目 3-5

【アクセス】 東武東上線「東武練馬駅」より徒歩 16 分／

「東武練馬駅」より国際興業バス【東練 05】浮間舟渡駅行「宮の下」バス停下車 徒歩 6 分／

都営三田線「志村三丁目駅」よりバス【赤 02】成増駅北口行「紅梅小学校」バス停下車 徒歩 8 分

【定員】 30 名（全室個室）

【ご入居いただける方】 下記指定難病または、がんの診断を受けている方

※指定難病：パーキンソン病（ホーン・ヤール重症度分類：3 以上・生活機能障害度：2 度以上）／パーキンソン病関連疾患（進行性核上麻痺／大脳皮質基底核変性症）／多系統萎縮症（線条体黒質変性症／オリブ橋小脳萎縮症／シャイ・ドレガー症候群）／脊髄小脳変性症／筋萎縮性側索硬化症／多発性硬化症／重症筋無力症／ハンチントン病／ライソゾーム病／副腎白質ジストロフィー／脊髄性筋萎縮症／球脊髄性筋萎縮症／慢性炎症性脱髄性多発神経炎

【ご対応可能な医療処置】 インスリン投与／胃ろう／経管栄養／在宅酸素／気管切開／人工呼吸器／たん吸引／中心静脈栄養／皮下輸液ポンプ／尿道カテーテル／ストーマ／床ずれ ※この他の医療処置についてはご相談ください

【お問合せ】 0120-47-0294（開設準備室／受付 平日 9:00～18:00）

https://kaigo.human-lifecare.jp/facilities/hh004_Itabashi/summary.html

■「ヒューマンライフケア」とは

全国 177 事業所（2026 年 7 月現在）で幅広く介護サービスを展開し、介護事業におけるワンストップソリューションを実現しています。デイサービス、グループホーム、有料老人ホーム、ホスピスホーム、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、居宅介護支援、訪問介護、訪問看護などの介護事業と介護教育事業、特定技能登録支援事業を、教育部門である「ヒューマンアカデミー」、人材サービス部門である「ヒューマンリソシア」などヒューマングループ各社と強ちに連携しながら行っております。心に届く最高のサービスを目指し、一人ひとりのご利用者様に応じたサービスのご提供と、家族の皆様が笑顔で暮らせる環境づくりのお手伝いをしてまいります。

住み慣れた自宅で安心して暮らせる環境を整えることにより、世界全体で達成すべき目標として掲げられた SDGs（持続可能な開発目標）の目標 3「すべての人に健康と福祉を」、目標 11「住み続けられるまちづくりを」の達成に、また外国人介護人材に向けた介護教育と就業機会の創出により、目標 4「質の高い教育をみんなに」の達成に貢献します。

●ヒューマンライフケア ウェブサイト：<https://human-lifecare.jp>

■ヒューマングループについて

1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開しています。

深刻な社会課題である「労働人口減」に対し、各事業の専門性を活かした 4 領域で解決を推進しています。教育・人材事業による「海外人材の活用」「成長産業分野の専門教育と労働移動」、介護（通所・訪問・ホスピス等）や保育・学童運営による「国内労働力の確保」、RPA・AI・IT 活用を通じた「生産性の向上」に注力。SDGs への貢献を通じて、誰もが自分らしく生き、学び、働ける社会の実現と、時代に即した労働環境の革新に取り組んでいます。

●ヒューマンホールディングス ウェブサイト：<https://www.athuman.com/>



会社概要

ヒューマンライフケア株式会社

●代表者： 代表取締役 瀬戸口 信也

●本社所在地： 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階

●設立： 2010 年 4 月 ※介護事業開始：1999 年

●資本金： 1,000 万円

●公式サイト：<https://human-lifecare.jp>

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンライフケア株式会社 担当 篠塚
TEL：03-6846-0223 FAX：03-6846-1217 E-mail：hlc@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 若林
E-mail：kouhou@athuman.com